学校番号	3001

令和８年度　農業科（バイオサイエンス科）

教科	農業	科目	食品微生物 座学	単位数	３のうち １単位	年次	１年次
使用教科書	「食品微生物」　（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・バイオサイエンス科の微生物系専門分野の内容について、２年次以降の専門科目を学習するための基礎的な知識と技術を習得する科目です。
・中学校での学習内容も踏まえ、習得している知識からの継続的・発展的な授業展開を行います。
・授業内外での予習、復習の癖を身につけ、微生物に関する情報に興味をもって授業に取り組みましょう。
・クロームブックを活用し、予習・復習や調べ学習、発表スライド作成などのプロジェクト活動にも役立つ知識を身につけよう。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
食品に関連する微生物の利用に関する基礎的な知識と技術を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
微生物の特性を理解し、身近で利用されている理由を考えることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
微生物についての興味・関心を高め、主体的に学習に取り組む態度をつける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○食品に関する微生物の利用について、基礎的な知識を身に付け、食品に関連する微生物の重要性を理解している。 ○授業プリントに学習内容に関する整理、記録ができている。 ○考査における再現、再任問題。	○食品に関連する微生物の利用について、課題を見つけ、その解決のために知識と技術を適切に活用し、創意工夫する能力を身に付けている。 ○微生物に関する自身の意見や考えを具体的にまとめる力を身につけている。 ○定期考査における記述式問題。	○食品に関連する微生物の利用について興味・関心を持ち、農業の各分野で微生物を利用する実践的な態度を身に付けている。 ○始業時における授業参加準備の状態。 ○授業参加姿勢の積極性と専念の状態。 ○オンライン課題の提出状況。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	人間生活と微生物	○微生物を学ぶにあたって ・生命の誕生と生物の進化 ・微生物とは ・微生物と人間の関り ・微生物研究と歴史 ・5界説 ・分類階級 ・二名法	a 人間生活を微生物の関わりについて、基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している a 人間生活と微生物の関わりについて理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b 人間生活と微生物の関わりについて、課題を見つけ、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿勢が見られる。 c 人間生活と微生物の関わりについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	考査 ファイル 提出物	考査 ファイル 提出物	観察・チェック 提出物
	人間生活と微生物	○生活環境と微生物 ・農業と微生物 ・工業と微生物				
2学期	人間生活と微生物	○食品と微生物 ・発酵と腐敗 ・食品の変質原因 ・発酵食品の製造 ・チーズ ・みそ、しょうゆ ・納豆、ザワークラウト ・かつお節 ・酒 ・世界の発酵食品 ・調べ学習 ・スライド作成 ・発表	a 発酵食品とそれに関する微生物について、基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している a 発酵食品とそれに関する微生物について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b 発酵食品とそれに関する微生物について、課題を見つけ、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿勢が見られる。 c 発酵食品とそれに関する微生物について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	考査 ファイル 提出物	考査 発表 グループワーク ファイル 提出物	観察・チェック 提出物

3学期	人間生活と微生物	○食中毒 ・食中毒の分類 ・原因となるもの ・発生状況 ・細菌性、ウイルス性食中毒 ○経口感染症	a 食中毒とそれに関する微生物について、基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している a 食中毒とそれに関する微生物について理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b 食中毒とそれに関する微生物について、課題を見つけ、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿勢が見られる。 c 食中毒とそれに関する微生物について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	考査 ファイル 提出物	考査 ファイル 提出物	観察 提出物
		○食品衛生	a 食品衛生について、基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している a 食品衛生と行政のしくみについて理解し、基礎的な知識を身に付けている。 b 食品衛生と行政のしくみについて、課題を見つけ、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿勢が見られる。 c 食品衛生と行政のしくみについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度